

様式第2号（第5条関係）

平成 28年 6月 14日

出張報告書

栗山町議会議長 鵜川和彦様

栗山町議会議員

千葉清己



このたび、下記のとおり出張いたしましたので報告します。

記

1 期 日 平成28年5月26日 ~ 平成28年5月27日まで

2 旅行先 東京都

3 目的 マーケティングの視点を活かした住民へのコミュニケーション
研修会

4 関係書類 別紙のとおり



政務活動報告

研修先：東京都中央田区八丁堀 1-9-8 アットビジネスセンター

研修日：2016 年 5 月 27 日 10：00～12：30

研修者：千葉 清己（外に全国から 29 名の議員が参加）

講師：永田 潤子氏 大阪市立大学大学院 創造都市研究科 准教授

演題：マーケティングの視点を活かした住民へのコミュニケーション
（マーケティング視点&ファシリテーション・スキル）

- ① 意思形成と合意形成
- ② コミュニティとは
- ③ 意思決定とマーケティング
- ④ ファシリテーションとは

以上、4 点について講義を受けた。

永田氏は1987年に女性初の海上保安庁の巡視船の船長となり、公共経営論が専門であり、その理論にもとづいた話は非常に参考になった。

具体的な内容については、議員には様々なコミュニケーション能力が要求されるが、その対応については男女別、年齢別など相手によって大きく対応を考えなければならない。

一方、ファシリテーションのスキルアップについては、深呼吸や笑顔などから始まり、自分を理解してもらうより相手を理解することが先で、お互い、意見の合わないことに同意する姿勢も必要である。などの内容だった。

その考え方の根拠について研修出来たことは大きな収穫となった。今回の研修をこれからの議会活動、とりわけコミュニケーション能力向上の糧にしたいと思った。